



《でんでんむしの生みの親》(令和3年夏季号)

中野孝之助通信

◎市政の課題を掘り起こし、解決に全力を尽くします!!

ご挨拶

盛岡市議会議員の中野孝之助でございます。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んでおります。

集団接種、職域接種も始まり、この通信がお手元に届くころには、高齢者接種も終了し、64歳以下の方々の接種が本格的になっているものと、期待しております。

コロナ禍により、控えられていた催し物や会議など、また家族や仲間との食事などの制約が、一日も早く元の平穏な状況に戻ることを、願うばかりであります。

この間、盛岡市議会と盛岡市当局は、市民の皆様の安全安心な暮らしを守るため、市議会定例会や新年度予算委員会、更には臨時議会などを開催し、議論を繰り返し、ワクチン接種の迅速化やコロナ禍での事業支援、医療従事者等の安全の確保などに、力を尽くしてまいりました。

その中で、嬉しかったことの一つに、お医者さんの声があります。

「今、この時こそ、我々の出番だ。頑張ろう。」

そのお気持ちが嬉しくて嬉しくて、本当にありがたい心持ちでした。関係者の皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。まだまだ気を緩める状況ではありませんが、光が見えてきた社会の明日を信じて、また、コロナ後の新しい社会づくりに、私も全力を尽くしてまいり所存です。

今後とも皆様には引き続き変わらぬご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和2年12月 市議会議案質疑質問

質問項目

①議案第139号(仮称)盛岡学校給食センター整備運営事業に係る事業契約の締結について

① 議案第139号(仮称)盛岡学校給食センター整備運営事業に係る事業契約の締結について

Q 新しい給食センターの、防災上の位置づけはどうなっているのか。

A 地域防災計画への位置づけはしていません。条件が整えば避難所への食事提供に活用はしたいと考えています。

Q 新給食センター自体の防災対策はどうなっているのか。

A 人命の安全確保に加えて、浸水対策として受変電設備を2階に設置し、また事務所の非常電源も確保していますが、水、電気、水道が止まれば調理はできない状況です。

Q 最新の給食センターを造るのに、防災計画の位置づけはない、個別防災対策も不備が多い。市民に期待される施設として、それでよいのか。

A 現在、避難場所には想定していませんが、今後検討をし、施設の有効活用をしてまいります。

Q 今後、あと2つ給食センターを建設すると聞いています。今回のことを契機に、既存の施設も含めてどう有効活用するか、非常時の役割分担を最初から振り分けておくなど、よくよく考える必要があるのではないかと。

A 様々な災害想定をしながら、関係部局とも連携し、議論を深め、よりよい施設整備をしてまいります。

令和3年3月 市議会一般質問

質問項目

①仙北町駅のバリアフリー化について
②市内バス交通の現状と今後の対応について

① 仙北町駅のバリアフリー化について

Q 令和3年2月26日に、JR東日本と市と地元仙北地区の3者による勉強会が開催された。昨年からの進捗状況の説明をお願いしたい。

A 2月26日にJR東日本から、東西自由通路と既存跨線橋を、上空で接続し、駅舎を新設するとともに、エレベーターと改札内に多目的トイレを整備する案が示されました。地元の皆さんも、好印象を持たれたのではないかと思います。

Q 今回大きな進展が見られた。大きな成果だと思う。これまで地元の要望として、橋上駅ということをお願いしてきた。今回進んだ理由を市はどうとらえているか。

A バリアフリー法では、仙北町駅のような乗降客の多い駅は、令和2年度までにバリアフリー化が義務付けられており、JR東日本も、地元の要望によいよ本気になったということかと思えます。

Q 仙北町駅の市の計画上の位置づけはどのようになっているか。岩手飯岡駅、前潟新駅が進んでいるが、仙北町駅が後回しにならないか。

A 次期盛岡交通戦略において、仙北町駅は交通結節点として位置づけ、バリアフリー化を検討することにしております。JRからは駅舎の建て替えは自己資金で行い、バリアフリー整備に要する費用は、国や市の補助金を予定しているとのことです。

Q 原敬ゆかりの仙北町駅舎の保存、外側に現在あるトイレの撤去など、今後様々な課題が出てくるが、市には頑張ってもらいたい。

A 地元の今の駅舎に対する思い、歴史的な背景、また駅前広場の面積の確保など、地元の皆さんと十分に協議してまいります。

② 市内バス交通の現状と今後の対応について

Q 市内のバス交通は、コロナの影響でさまざまな影響が出ていると思うが、状況を市はどうとらえているか。

A バスの輸送人員が各社32%から58%の減少。旅客運輸収入は35%から58%の減少と伺っており、非常に厳しい状況にあると認識しています。

Q 全国のバス会社は、他社との共同運行の実施や路線削減などを行い、生き残りをかけている。市の中での対策議論の中身はどのようになっているのか。

A バス事業者から聞き取りを行い、支援金の給付を実施しています。市としては、社会機能を維持し支援を継続するため、国に対して減収分の財政支援を引き続き要望してまいります。

Q 最悪の状況は、明日からバスの運行がされない日が来るという心配です。そうならないためにも、市は危機意識を持って、現在の状況に対応していただきたい。

A バス事業者が経営状況からバスの運行が不能となった場合、市がすべてを引き受けるのは現実的に困難です。そうならないように、アフターコロナを見据え、公共交通の継続を見据え、力を尽くしてまいります。

活動報告

小鷹東公民館落成 2020.12.29

南仙北二・三丁目町内会の長らく懸案だった二つ目の公民館が完成し、落成式典が行われました。

これまで、広い町内会に公民館が一つしかなく、交通量の多い国道4号線を横断しないと、会合を持てなかったものです。

地域の皆さんの喜びが伝わって来て、ひさびさに明るい楽しい式典になりました。



実際の津波の映像を見たときのあの衝撃は、今も忘れることができません。

あれから10年。

一区切りではありますが、被害に遭われた方々はまだまだのお気持ちでしょう。

災害の被害が少しでも少なくなるような街づくりを進めて行くのが、わたくしたちの責任と、思いを改めて深くした今日でした。

春の交通安全運動 2021.04.09

盛岡交通安全協会仙北分会は恒例の路上啓発活動を行いました。

明治橋南側交差点付近に、会員、交通指導隊、警察官合わせて35人が、標語の入った旗をかざし、ドライバーに交通安全啓発活動を行いました。

大切な人を失わないように、何より自分が事故に合わないよう、お互いに注意したいものです。



飯岡小学校のICT教育の視察 2021.02.01

盛岡市議会ICT活用特別委員会の行政視察で、飯岡小学校のICT教育モデル事業を勉強してきました。

生徒にタブレットが貸与され、先生との間で授業時間中にデータがやりとりされ、新しい形態の授業を行っていました。

時代は我々の想定を越え、コロナ後に一気に革新されるように感じました。



ワクチンの接種の加速を 2021.05.14

盛岡市は昨日、新型コロナワクチンの接種計画を発表しました。

内容を見て、接種スピードが緩すぎると感じました。

ワクチンを確保出来るのであれば、接種は加速するべく努力するべきと考えます。

議会会派盛岡会で市から聞き取り調査を行い、対応を進めて参りたいと考えております。

穏やかな日々が回復するよう皆でやることをしっかりやり、何とかこの危機を乗り越えて行きたいものです。



中野孝之助事務所 盛岡市仙北2丁目11-33 (自宅)

電話 019-636-3181 Fax 019-636-0541 携帯 090-7063-6724 HP <http://nakano-kounosuke.com/>

皆様のお声をお聞かせ下さい

この広報は政務活動費により作成しています。

